

「Overseas Fieldwork I in タイ 2021」 募集要項

1. 趣 旨

九州大学教育学部のアジア圏を中心とする国際的研究と教育の実績を活用し、文化的多様性への感受性と歴史的社会的文脈の理解力を育み、アジア教育のエキスパート（教師、教育行政官、研究者）の養成が、本取組による人材養成像である。

コロナ禍下の中、海外渡航が叶わない状況が続いているが、タイのランシット大学教養学部の学生と協働し、海外の文化や語学に関する研修を受けながら、まずは簡単な挨拶から意思疎通のために、相手の国の言語を学び、共通言語としての英語によるアウトプットを最終目標として、相互理解を深める機会を提供する。

2021年度 Overseas Internship において、「柳川クラス」を、タイのランシット大学日本語学科の学生と一緒に実施してきたが、このプログラムにおいても、ランシット大学日本語学科の学生との協働も予定している。



Online **Spring** Immersion Program in Thailand



'DEALING WITH THE COVID-19 PANDEMIC: BEST PRACTICES FROM THAILAND'



Please enjoy our online summer program where You will learn how to deal with the COVID-19 pandemic, best practices from Thailand. The program will be delivered in an enjoyable delivery method through online using Zoom and Facebook application.

Program Features:

1. E-certificate for all participants
2. Webinar classes
3. Virtual tours
4. Thailand culture class

2. 応募資格、募集人数

九州大学教育学部／大学院人間環境学府教育システム専攻の正規課程の学生で、アジア教育に関心があるもの。6-12名程度を募集する。(最低催行人数は6名とし、人数が集まらない場合は、実施しない。)

教育学部1年生でも参加可能であるが、単位認定は行わないこととする。

3. 派遣先大学及び派遣先機関

【タイ】ランシット大学教養学部

4. 日程

2月14日(月)-2月16日(水)、2月21日(月)-22日(火)、28日(月)6日間

5. スケジュールと研修内容(予定)(計画中につき、内容変更の可能性があります。学生の要望もお伺いします。ご要望があれば、提案ください。)

午前 12:00-13:30、午後 14:30-16:00 (タイ時刻 10:00-11:30、12:30-14:00)

2/14(月)午前 オリエンテーション 午後 タイ文化、タイ語との紹介

2/15(火)午前 タイ語の授業、タイ学生(日本語学科)との交流 午後 英語とタイ文化の授業

2/16(水)午前 タイ語の授業、タイ学生(日本語学科)との交流 午後 英語とタイ文化の授業

2/21(月)午前 ランシット大学及び柳川タイ中学校のバーチャル訪問(授業参観)、午後 英語の授業

2/22(火)午前 タイ語の授業、柳川タイ中学校のバーチャル訪問(PBL参観)、午後 英語の授業

2/28(月)午前 タイ学生との協働作業、午後 タイ学生との協働作業(プレゼンをする)

〔協働作業のイメージ〕

例えば、SDGs2030のカードゲームのオンライン版で、日本語から始めて、最後には、簡単な英語を使って、意思表示をしながら進めていく。タイ人学生と一緒に異文化の中で自身の振り返りに焦点を当てて、自分がそのアクティビティを経験して、どう感情が変化したのか?を、自己表現する訓練を行う。さらに、自文化を紹介し、多文化を理解するということを、タイ人学生と、例えば、教育の規定となる、歴史、文化、社会習慣、学生生活、宗教(考え方や価値観)について、協議し、最後にプレゼンテーションを行う。なお、柳川高等学校附属タイ中学校をバーチャル訪問し、日本語の授業参観やPBLの授業を参観することを予定している。

6. 大学の支援内容と自己負担内容

費用は、6万5千円とする。但し、学部生9名に奨学金6万円、院生3名に九大基金の奨学金6万円の支給枠を確保しているため、実質の負担は5千円である(ただし、人数が超過した場合は、奨学金の選抜は、志望理由書によって行う)。費用の支払いは、奨学金の振り込み後でも構わない。

7. 申請の方法と期限

申請期間は、12月8日(水)から1月7日(金)までとする。

申請については、氏名、学生番号、メールアドレスを書き、申込書を1月7日(金)17:00までにOverseas Fieldwork 実行委員会(担当:木村准教授 kimura.takuya.329@m.kyushu-u.ac.jp)までメールで送付すること。

8. 選考

書類選考の上、派遣候補者を決定する。なお、必要に応じて面接をする場合がある。

選考は、Overseas Fieldwork 実行委員会にて行い、選考結果の発表は、1月9日(月)までに当該学生にメールで通知する。

9. 事前学習+事前課題

特に、必要としない。英語については、初級レベル（日本の大学生の標準）で構わない。躊躇なく、遠慮せずに、トライする気持ち、挑戦する気持ちの方の準備をお願いする。

10. 参加後の義務（事後課題）

参加に際しては、終了後に、参加レポートを提出する必要がある。参加レポートが、奨学金払込の必須書類となるので、提出が遅れた場合、振り込みが遅くなる場合がある。

11. その他、単位認定など

本事業は、教育学部の集中講義として実施し、「Overseas Fieldwork I」として単位認定を行う。1年生が参加した場合の単位認定はないものとするが、参加申し込みは歓迎する。

12. 問い合わせ先

不明な点があれば、問い合わせください。

木村 拓也 准教授（教育学部 教育社会計画学講座 教育計画・測定評価論研究室）

kimura.takuya.329@m.kyushu-u.ac.jp